

■河川整備計画とは・・・

河川整備計画は河川法により、概ね今後30年間の沼田川水系における河川の整備内容に関する計画を策定するものです。

河川整備計画の策定にあたっては、住民の皆様のご意見を参考にしながら、策定してまいります。

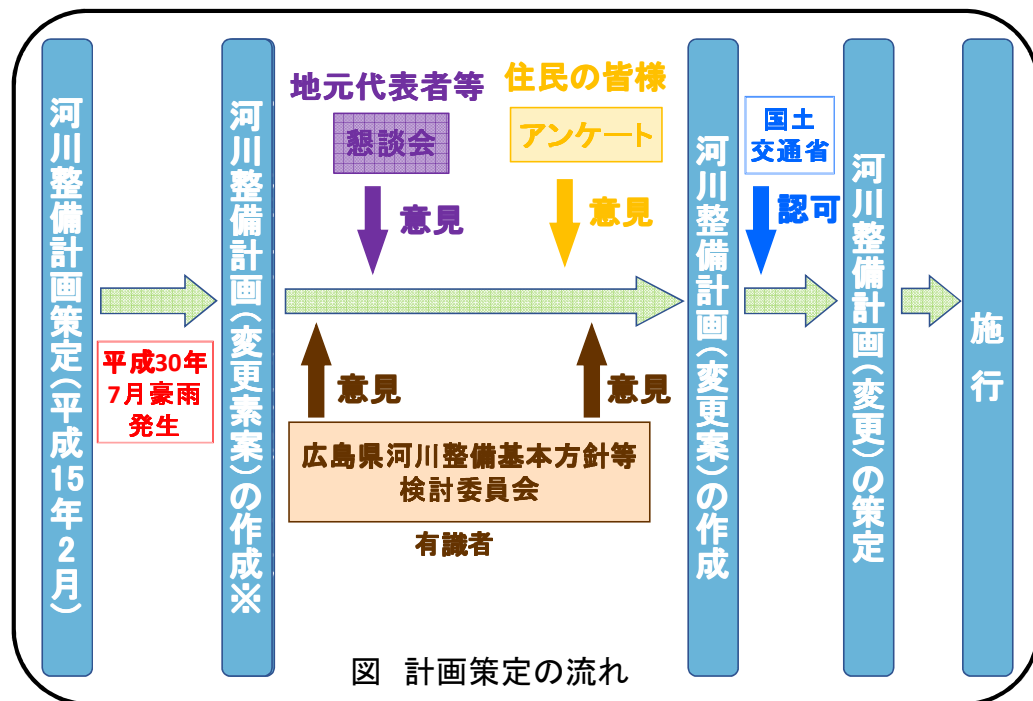


図 計画策定の流れ

※「二級河川沼田川水系河川整備計画(変更素案)」は、広島県ホームページ (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>) のほか、広島県東部建設事務所三原支所で縦覧できます。

沼田川水系の川づくりについて

みなさんのご意見をお聞かせください!!

日頃より、広島県行政の推進にご協力いただき、お礼を申し上げます。

沼田川水系では、平成15年に「二級河川沼田川水系河川整備計画」を策定し、河川整備を行ってきましたが、平成30年7月豪雨により甚大な浸水被害が発生しています。

このため広島県では「二級河川沼田川水系河川整備計画(変更)」を、アンケートによる住民の皆様のご意見を参考にしながら、策定してまいります。

よりよい川づくり検討のため、ご協力をお願いいたします。

※このアンケートにより収集した情報は、河川整備計画(変更)の作成のみ使用いたします。



<連絡先>

広島県 東部建設事務所 三原支所

担当者 なかつか 中塚 こだま 見玉 あさだ 浅田

〒723-0015 三原市円一町二丁目4-1

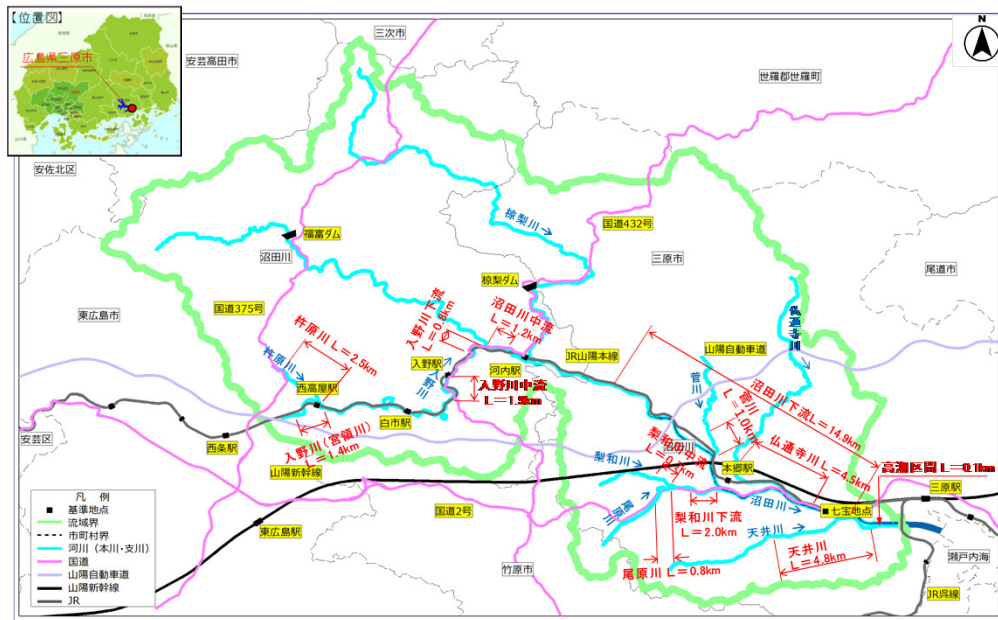
TEL (0848)64-4278 FAX (0848)64-7422

沼田川の河川整備の内容（変更素案）

河川と流域の概要

沼田川は、広島県のほぼ中央に位置する流域面積540.0km²、流路延長47.8kmの二級河川です。その流れは、流域北西部に位置する鷹ノ巣山（標高922m）に始まり、途中、支川入野川、棕梨川、梨和川、仏通寺川などを合わせながら南東方向に流れ、三原市街地を貫流し瀬戸内海に注いでいます。

流域は、本川沿いに上流から東広島市（旧東広島市、旧福富町、旧河内町、旧豊栄町）、三原市（旧三原市、旧本郷町、旧大和町、旧久井町）の2市で構成されています。



浸水被害の発生状況

平成30年7月の洪水では、三原市、東広島市において、床上浸水を含む浸水被害が発生しました。

近年（平成以降）の浸水被害

災害発生年月日	降雨の原因	対象地区	被害状況
平成 5 年 7 月 28 日	台風	旧三原市 旧河内町	床上浸水 5 戸 床下浸水 3 戸
平成 11 年 6 月 29 日	梅雨前線	旧東広島市	浸水戸数 49 戸（床上、床下は不明）
		旧三原市	床上浸水 5 戸、床下浸水 8 戸
		旧河内町	床上浸水 18 戸、床下浸水 22 戸
		旧大和町	床上浸水 6 戸、床下浸水 16 戸
		旧豊栄町	床下浸水 22 戸
		旧久井町	床下浸水 1 戸
平成 17 年 9 月 6 日	台風	旧本郷町	浸水戸数 56 戸、床下浸水 86 戸
		東広島市	床下浸水 2 戸
平成 22 年 7 月 13 日	梅雨前線	東広島市	床下浸水 28 戸
平成 26 年 8 月 5 日	台風	三原市	床上浸水 1 戸
		東広島市	床上浸水 2 戸、床下浸水 17 戸
		三原市	床上浸水 2 戸、床下浸水 4 戸
平成 30 年 7 月	梅雨前線	東広島市	床上浸水 89 戸、床下浸水 18 戸
		三原市	床上浸水 2,137 戸、床下浸水 346 戸

河川整備計画の概要

治水対策

既往最大規模となった平成11年6月29日洪水及び平成30年7月豪雨洪水相当の流量について、河川からの越水による家屋浸水被害が生じないように、河川改修を行います。

また、洪水調節機能の確保に向けた検討を行うとともに、既設の棕梨ダムについては、治水機能向上に向けた容量の更なる有効活用に向けた検討を行います。

利水対策

関係機関と連携し河川の水量の維持に努めます。

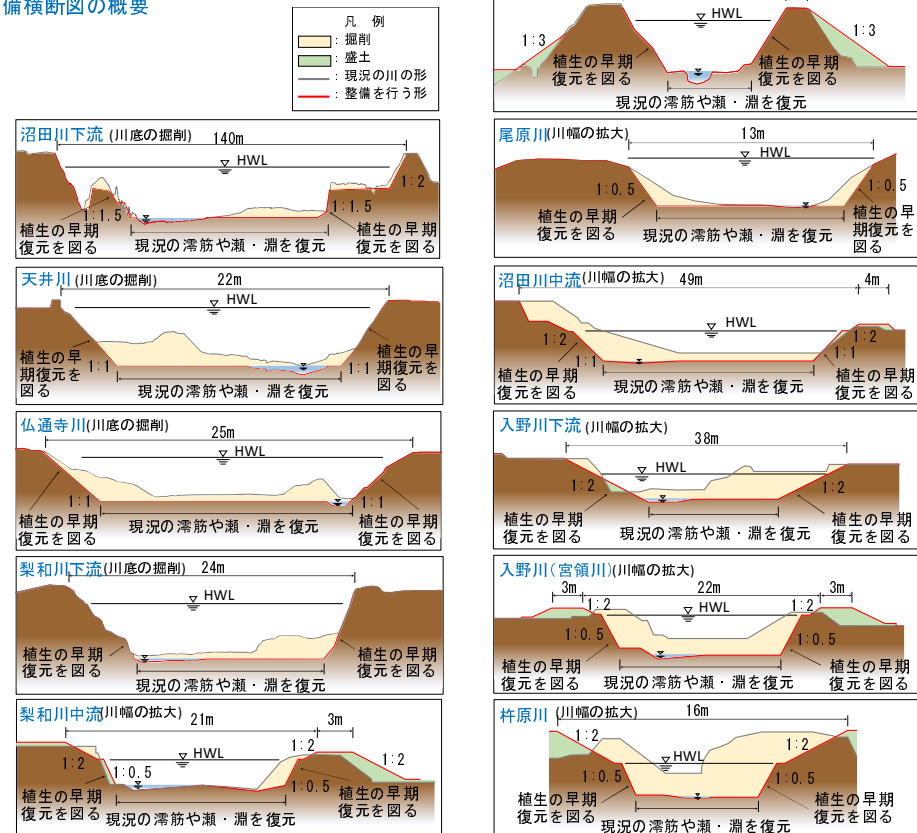
環境対策

動植物の生息・生育・繁殖場となっている水環境の保全や、河川に親しみを感じ、河川空間の利用が図られるように、沼田川の特性を踏まえた川づくりを行います。

維持管理

河川の維持管理は、地域の特性を踏まえつつ、治水・利水・環境の側面から総合的に行います。

整備横断面図の概要



アンケート調査用紙

皆様のご意見を川づくりに反映していきます。

本アンケートに回答いただく前に、別紙の「沼田川の河川整備の内容（変更素案）」を一読して頂き、以下の質問にお答えください。（表面と裏面の両方に質問がございます）

※回答は直接、本アンケート用紙に記入してください。なお、選択肢がある場合は、直接、選択肢の番号を「○」で囲んでください。

※本アンケートは、広島県のホームページでも実施しています (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>)。

●沼田川水系の現状に関する印象

〈質問 1〉沼田川水系の河川であなたが身近に感じる河川はどれですか。選択肢の中から1つ選んでください。
なお、「⑩その他」の場合は、河川名を直接記入してください。

選択肢

- ①沼田川（河口から船木付近） ②沼田川（船木付近から河内付近） ③沼田川（河内付近から福富ダム）
③天井川 ④仏通寺川 ⑤梨和川 ⑥尾原川 ⑦菅川 ⑧入野川 ⑨杵原川 ⑩その他（ 川）

〈質問2〉身近に感じる河川の現在の姿に関して、どのような川だと思いますか？

2-1.～2-8.のそれぞれの項目に対し、選択肢の中から1つを選んでください。

	選択肢		
2-1. 護岸や堤防が整備されており、洪水や高潮でも安全な川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-2. 日照りのときでも、十分な水が確保できている川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-3. きれいな水が流れている川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-4. 樹木や草などの緑が多く、魚や鳥などの水辺の動物が豊富な川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-5. 瀬・淵・洲などの自然な姿が多く残る川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-6. 公園や散策路など、川に親しめる場所が整備された川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-7. ごみが少なく、十分管理されている川	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない
2-8. 現在の川の状況について満足である	①とてもそう思う ④あまりそう思わない	②どちらかといえばそう思う ⑤まったくそう思わない	③どちらでもない ⑥よくわからない

●計画に対する関心度

〈質問3〉あなたは、「沼田川水系の河川整備計画（変更素案）」に対してどの程度関心がありますか？

選択肢の中から 1 つ選んでください。

選択肢

- ①大いに関心がある ②多少は関心がある。 ③どちらでもない
④あまり関心がない ⑤まったく関心がない

●計画に対する満足度

〈質問4〉「沼田川水系の河川整備計画（変更素案）」の内容に対してどう思われますか？

選択肢の中から 1 つ選んでください。

選擇肢

- ①大変満足である ②どちらかといえば満足である ③どちらでもない
④どちらかといえば不満である ⑤大変不満である

〔更問〕〈質問４〉で「④どちらかといえば不満である」または「⑤たいへん不満である」を選択された方へ質問です。

不満な点をお教えてください。（記入欄に、具体的に記入してください）

記入欄

●沼田川水系で特に整備・保全したい環境

〈質問5〉沼田川水系で、特に整備・保全したい環境としてはどのようなものがありますか？

選択肢の中から選んでください。（複数回答可）

なお、「⑤その他」の場合は、直接記入してください。

選擇肢

- ①魚や鳥などの生息に配慮した環境
- ②子供たちが安心して水遊びができるような環境
- ③散歩や休憩のできる環境
- ④周辺の都市景観に配慮した緑豊かな環境
- ⑤その他（下欄に、記入してください）

裏面にもアンケートがございます。

●沼田川水系で特に整備したい項目

〈質問6〉沼田川水系の河川整備に対して期待する「川づくり」は何ですか？

選択肢の中から 1 つ選んでください。

なお、「⑤その他」の場合は、直接記入してください。

選擇肢

- ①洪水や高潮に対して安心できる川づくり
- ②日照りのときに十分な水が確保できる川づくり
- ③動植物が生息・生育・繁殖する環境にやさしい川づくり
- ④人々の憩いとなるような施設の整った川づくり
- ⑤その他（下欄に、記入してください）

●河川工事以外に望む洪水対策

〈質問7〉沼田川水系で河川工事以外に洪水対策として望まれることはありますか？

該当する番号に 3 つ以内で○印を記入してください。

なお、「⑤その他」の場合は、直接記入してください。

選択肢

- ①災害に強いまちづくりを進める
(新築の際、想定される浸水位よりも宅地地盤高を高くするよう規制し、洪水が発生しても浸水しにくいようにする など)
- ②自主防災組織、地元消防団等との連携による水防活動を強化する
(自主防災組織、地元消防団等と密接な連絡を保つとともに、水防活動を支援し、洪水時に迅速に水防活動ができるようにする)
- ③雨量や河川の水位などの情報を住民に広く提供する
- ④過去の水害時浸水深や避難場所、避難経路などの情報を看板などに表示する
- ⑤その他(下欄に、記入してください)

●自由意見

〈質問８〉「沼田川水系の河川整備計画（変更素案）」に対して、ご意見・ご要望をお寄せください。

記入欄

〈お願い〉

アンケートを集計する際の参考とするため、回答された方、ご自身についてお聞きます。

(尚、以下の個人情報 は本アンケートの取りまとめ以外には使用いたしません)

選択肢

性別： ①男 ②女

年齢： ①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代
⑥60歳代 ⑦70歳代以上

住所： _____ 市 _____ 町 _____ 丁目

川からの距離： ①川沿い（100m 未満） ②100m～500m 未満
③500m～1km 未満 ④1km～2km 未満
⑤2km 以上

以上で質問は終わります。ご協力ありがとうございました。

誠に勝手ではございますが、アンケートの回答期間は以下のとおりとさせていただきます。同封のアンケート返信用封筒（※切手不要）にて、アンケート調査用紙の返送をお願いいたします。

アンケート回答期間：令和元年 11 月●日（●）～11 月●日（●）（15 日間）

問い合わせ先

[アンケート実施者]

広島県 東部建設事務所 三原支所

担当： なかつか中塚、こだま児玉、あさだ浅田

TEL : 0848-64-4278

[アンケート委託業者]

株式会社建設技術研究所 大阪本社河川部

担当： おおにし大西、かりの狩野

TEL : 06-6206-5161